

沖縄県那覇市に建つ旧沖縄少年会館（久茂地公民館）は2011年9月那覇市議会で解体を決議してしまった。建築家含め多くの市民で一年半ほど沖縄少年会館の保存活用の意義を訴え、ドコモモ・ジャパンから保存の緊急要望を那覇市長・議長・教育長そして沖縄県知事・県議会にも提出して頂いた。議会は解体理由を以下の三点をあげていた。①老朽化②保存改修費用③跡地利用であった。その三点について議会の常任委員会で要請の参考人として三点の正当性がないことを論破し、委員である議員からも賛同を得たような感触であった。しかし、結果的には本議会ではあっさりとして解体を決議してしまった。現在（2011年11月2日）に解体設計の入札を終えている段階であるが、解体は2012年2月を予定している。この時点になって建物の活用を積極的に進める13団体（沖縄子供を守る女性ネットワーク等）から解体中止を要望する動きが出てきている。

現在、出来るだけ多くの市民の輪を広げ解体を阻止し保存活用を願って活動している。